

のこ 1月14日（水）乗り越える

声優せいゆうの下野紘しものひろさんが、つらいとき時をどうやって乗り越えたかについて話はなしていたのを、ある本ほんで読よんだので紹しょうかい介します。



- ・仕事しごとがなくても「もう少しすこがんばろう」
「いつかきつと芽めがででるはず」と気持ちきもちを切り替かえた

- ・アルバイトでは、苦手にがてなことはしなかった
- ・警備員けいびいんのアルバイトをした時ときは、大おおきな声こえを出だして、
発声練習はっせいれんしゅうをしていた

- ・配達はいたつのアルバイトをした時ときは、割わり箸ばしを横よこ向むきにくわえながらやっていた。口くちを大おおきく開ひらくと、滑舌かつぜつがよくなると聞きいたので。

- ・アルバイトの仕事しごとが辛いたのときには、一つでも楽たのしみをみつけられるようにした。「いつか話はなしのネタなになる」と思おもいながら、乗のり越こえた

今いまでは「進撃しんげきの巨人きょじん」や「鬼滅きめつの刃やいば」などで活かつ躍やくしている下野しものさんは、つらい日ひでも気き分ぶんが上あがるようにして、乗のり越こえたようです。

村越 新